曲　目

Ⅰ 男聲合唱のための組曲

月光とピエロ …… 清水脩 / 堀口大學 作詞

月夜
秋のピエロ
ピエロ
ピエロの歎き
月光とピエロとピエレットの唐草模様

指揮 伴有雄

Ⅱ 女聲合唱

夢 …… ロベルト・シューマン
春風 …… フランツ・シューベルト
挽歌 …… 〃
神を讃える歌 …… 〃
セレナーデ …… 〃

指揮 筑紫武晴
バリトン獨唱 若杉弘
ピアノ伴奏 鈴木洋子

——— 休　憩 ———

Ⅲ

莊嚴彌撒曲 …… セザール・フランク

Kyrie
Gloria
Credo
Sanctus
Panis Angelicus
Agnus Dei

指揮 岡田忠彦
オルガン 内藤弘子
ハープ 山知松枝
チェロ 伊東毅

獨唱・重唱

ソプラノ	アルト	テノール	バス
村瀬和子	堂本アキ子	長谷川洋也	若杉弘
神谷孔子	土屋ときよ	小高根正義	田中弘之
		井上清	

Et[1] unam,[2] sanctam,[3] catholicam,[4] et apostolicam[5] Ecclesiam[6]
Confiteor[1] unum[2] baptisma[3] in remissionem[4] peccatorum[5]
Et expecto[1] resurrectionem[2] mortuorum[3]
Et vitam[4] ventri[5] saeculi.[6] Amen.[7]

艾[1]一[2]にして聖[3]公[4]使徒[5]傳來なる教會[6]を信ず
罪[5]を赦され,[4] ために一つ[2]の洗禮[3]あるを公言[1]す。
死者[3]の復活[2]と來[5]世[6]の生命[4]を待ち[1]奉る。 アーメン[7]

Ⅳ Sanctus

Sanctus[1] Sanctus[2] Sanctus,[3] Dominus[4] Deus[5] Sabaoth[6]
Pleni[1] sunt[2] coeli[3] et terra[4] gloria[5] tua[6]
Hosanna[7] in[8] excelsis[9] Benedictus[1] qui[2] venit[3] in[4] nomine[5] Domini[6] Hosanna[7] in[8] excelsis.[9]

聖なるかな[1], 聖なるかな[2], 聖なるかな,[3]
万軍[4]の神[5]は主。[6]
主[6]の榮光[5]は天[3]地[4]に光滿[1]てり。[2]
いと高き處[9]にて[8]ホザナ,[7] 主の[6]名[5]に由りて[1]來り[2]給える者[3]祝せ[1]られ給え。
いと高き處[9]にて[8]ホザナ[7]

Ⅴ Panis Angelicus

Panis[1] Angelicus[2] Fit[3] panis[4] hominum[5] dat[6] panis[7] coelicus[8] Figuris[9] terminum[10]
O[1] res[2] mirabilis[3] Manducat[4] Dominum[5]
Pauper[6] servus[7] et humilis[8]

天使[2]のパン[1]は, 人[5]のパン[4]となれり,[3] 天[8]のパン[7]にして, 旧約[10]の豫型[9]を全うせり,[6]
あゝ[1], 感嘆[3]すべきことかな[2], 貧しきもの,[6] 隷僕[7]及び卑しきもの[8], 主を[5]食したてまつる[4]。

Ⅵ Agnus Dei

Agnus[1] Dei,[2] qui[3] tollis[4] peccata[5] mundi[6] miserere[7] nobis[8]
Agnus[1] Dei[2] qui[3] tollis[4] peccata[5] mundi,[6] dona[7] nobis[8] pacem.[9]

世[6]の罪[5]を除き[4]給う[3]神[2]の羔[1], 我等を[8]憐み給え,[7]
世[6]の罪[5]を除き[4]給う[3]神[2]の羔,[1] 我等に[8]平和[9]を與え[7]給え。

會の歩み

慶應義塾樂友会について紹介するには、まず慶應義塾高等學校の文化団体連盟に所属する音樂愛好会と同女子高等學校校友会に所属する音樂愛好会に觸れなければならない。即ち此兩団体は凡そ五年程以前から現在に至る迄、別個に或いは提携してコーラス・コンサート、リサイタル、レコード鑑賞会、会誌"樂友"の発行を行い、時にはコンクールに出場する等、その活動を行つてきている學内団体である。

さて兩音樂愛好会はやがて卒業生を送り出すことになつたのであるが、此等卒業生を包含する合唱団が慶應義塾樂友会なのである。瀧田塾長を名譽会長に、有馬大五郎氏を会長に、岡田先生を指揮者に迎え発足したのは、昭和廿七年六月のことであつた。

同年十二月廿六日にはYWCA講堂に於いて、ハイドンのオラトリオ「四季」「天地創造」から各二曲を選び、それを中心に、男聲、女聲、混聲合唱の第一回発表会が開催された。極めて未熟な演奏であつたにも拘らず初めて勁力で開いた発表会として会員各人の胸裏に深く殘る演奏会であつた。

慶應義塾 樂友會 合唱團

ソプラノ	アルト	テノール	バス
伸子	恵津子	夫一三	彦郎
伸悦子	詳信子	阪孝洋	爾夫
昭美保子	修きみ子	正洋利	一憲泰
かほる美子	秀知也子	鋒武又	克夫之
郷美孔子	初源余子	洋隆	男昭
孔貽子	澄幸一子	逸銑	雄雄一
燕	下中屋田津上子田村		
久美子	杉ノ西根野平吉吉		
美奈子			
泰子			
美穂子			
ハル子			
萬泰子			
貴久子			
和子			

ソプラノ	アルト	テノール	バス
會津	部島澤橋野藤野島藤本土	島林中梁田川野井代瀬	和卓哲恒 友克久栄秀弘浅秀 有貞幸
田部井橋山藤野谷林口土木國橋島塚澤頭瀬	阿池大大小加草小佐東吉	高根原上都根	笹谷田谷島野所田田 中口村本 延本杉
会阿荒今内遠荻神小藏白鈴爲土手島爾谷村		井小小田筑富長日爾宮村	小前繰賀川菅城植島関田谷酉橋伴松山著

次いで昨廿八年二月N響定期公演「マタイ受難曲」に有志が出演し、又八月には当会最初の試みとして福島縣猪苗代湖畔に合宿を行い、会津若松市に於いて演奏会を開催した。第二回の発表会は同年十一月に日本相互ホールに於いてフォーレの「鎭魂彌撒曲」を中心に行われた。本年八月には再び猪苗代湖畔に合宿を行いフォーレの「鎭魂彌撒曲」を中心とする演奏会を開催した。昨年に引続く合宿、演奏会は会員相互の親和に、地方との交流に顯著な成果をあげた事は会の成長のために大いにプラスであつた。本日こゝに一年間の努力の結晶である発表会を開くことが出来たのは会員一同の喜びとする所であるが今後も尙一層コーラスに勵むと共に樂譜に研究にと充實を圖つて行き度いと思う。